



# 審査シート ジェルリフォームコンテスト2024

エントリー番号

4-8-0296-0

タイトル

氷見町家のゆとり ~縦方向に空間の広がりをつくる効果~

応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください

- 戸建て全面
- マンション全面
- リビングダイニング
- キッチン
- サニタリー
- 個室
- 外まわり
- 玄関・ホール
- 洗面
- 廊下

## 基本情報

邸名	N.O邸			築年数	80年	構造	木	階建	2階
該当部分工事費	300万円	総工事費	2,500万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無			
増築面積	0㎡	減築面積	0㎡	居住者	15歳未満	1人	15歳以上65歳未満	1人	
改装面積	176㎡	※増築・減築の面積を除く			構成	65歳以上	1人	ペット	
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）				<input checked="" type="checkbox"/> 施主の居宅	年居住	<input type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用			

所在地 都道府県 富山県 市町村 氷見市 完成年月日 2024年3月25日

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

東京から氷見にUターンすることになったので実家を快適にリフォームしたい。実家は町家のため両隣とくっついているので中庭からしか光が入らず、暗い。家の形状もあり、使いにくい間取りの家を安心安全な住まいにしたい。プラン決定のポイントと工夫(140字程度で) 設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など

家の前面を玄関と車庫のみにすることですっきりとした間取りを実現。玄関ホールを吹抜けとすることで二階の窓からの採光を確保。また縦方向に空間の広がりを持たせることで視覚的の抜けをつくり家全体のゆとりを印象づける。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

通りに面した間口が狭く、細かく部屋が分かれていて狭く感じていた家が間取りをシンプルにすることでゆったり開放的になり暮らしやすくなった。特に玄関・ホールの吹抜けはこれまでの暗さや閉塞感がなく、気に入っている。

性能向上の特性（複数選択可）

- 劣化対策
- 耐震性
- 維持管理
- 可変性
- 省エネ
- バリアフリー

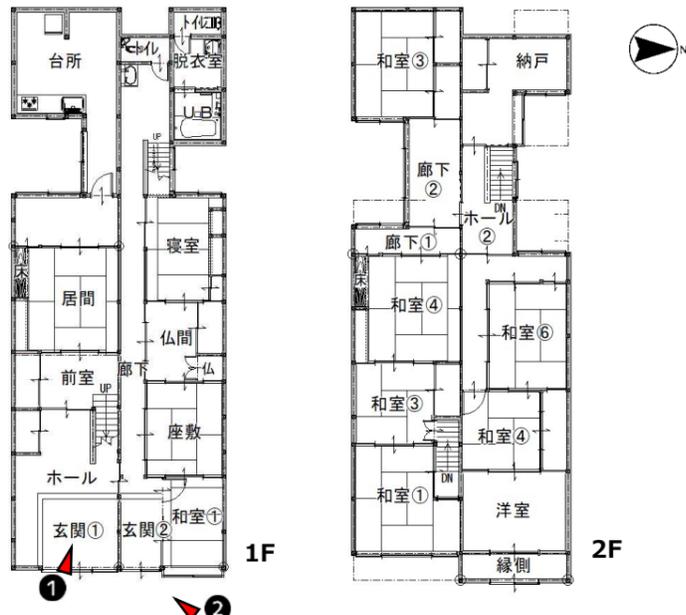
選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

生活の中心となるスペースをエリア断熱施工しヒートショック対策をした。段差とともに温度差のバリアフリー。

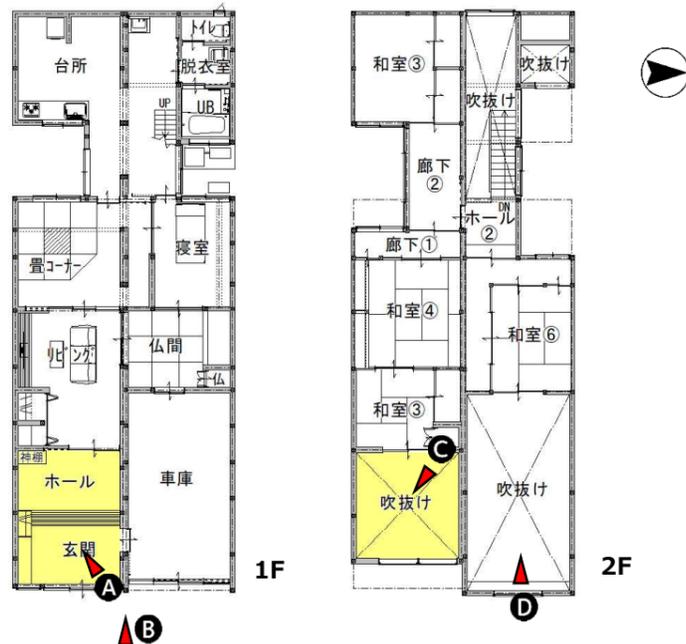
性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入) 2軒の町家が構造上、別々の抱き合わせとなっており合板で一体とし耐震性を高めた

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム前の写真



リフォーム前またはリフォーム後の写真（どちらでも構いません）



リフォーム後の写真（作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度）



間取りをシンプルにすることで、通りに面した間口が狭く奥に深い町家の造りと、もとのまま残した柱や梁が味わい深い魅力を生み出す